

旧早佐織物

旧 早佐織物(きゅうはやさおりもの)

建築年:長屋・昭和3年(1928)

旧早佐織物は、明治期に早川佐三郎が創業し、昭和55年頃(1980)まで織物業を営んでいました。

本町通りに面して二戸長屋と門、蔵。敷地奥には蔵や主屋、寄宿舍があり、織物業を生業とする機能的な建物が残されています。門から垣間見える石畳の雰囲気は往時の姿を良く残しています。



旧金芳織物工場

旧 株式会社金芳織物工場(当初登録:金谷レース工業株式会社) (きゅう かぶしがいいしゃかなよしおりものこうじょう)

建築年:鋸屋根工場・大正8年(1919) (国登録有形文化財)

創業は明治初期のころであり、大正8年に鋸屋根工場、事務所、染色場などを建築。事業は順調に推移し、その後全盛期を迎えました。太平洋戦争中は軍需工場として操業し、戦後は金谷工業株式会社として事業を再開、その後金谷レース工業株式会社と改称しました。

現在は、有限会社ルパンに所有権が移り、鋸屋根工場は製パンと飲食の場に改装されています。煉瓦造の鋸屋根工場としては市内で唯一の建物となりました。当初は6連の屋根でしたが、北側に新工場を建設したため現在は4連になっています。

